区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床生理検査学	単位数	1
対象学年	2年生	開講時期	前期 ・ (後期) ・ 通年	講義形態	(講義) ・ 実習
担当教員名	城　宏史	実務経験	(有) ・ 無	実務経験内容	呼吸機能検査を25年の実務

授業の目的・目標
呼吸は、循環と共に生命の維持に不可欠な機能です。基礎的知識と同様に酸・塩基に関する知識も含め、種々の呼吸器疾患について見識を深めてほしい。

成績評価の方法
①毎回授業前に小テスト
②定期試験　　③授業態度

授業の概要・授業方針
教科書に沿って基礎的理解と医療現場での実際と医療機器等を示しながら、実習も含めた授業に生かしてゆく。
過去の国試問題も踏まえた講義内容にする。

テキスト・参考資料等
臨床生理検査学教本/医歯薬出版/臨床
肺機能テキスト、血液ガステキスト
呼吸機能検査技術教本（JAMT技術教本）

授業計画	講師
第1回　呼吸整理の基礎と1年生の復讐	城　宏史
第2回　換気機能検査の概念と定義	城　宏史
第3回　肺胞換気機能検査の概念と原理	城　宏史
第4回　血液ガス分析検査の概念と原理	城　宏史
基礎代謝の概念と実際	

区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床生理検査学	単位数	1
対象学年	2年生	開講時期	前期 ・ (後期) ・ 通年	講義形態	(講義) ・ 実習
担当教員名	高橋　雄大	実務経験	(有)・無	実務経験内容	消化器・上下肢血管・心臓・関節・甲状腺超音波検査担当経験

授業の目的・目標

超音波の基礎と各種領域の超音波検査に必要な知識について学ぶ。

成績評価の方法

定期試験

授業の概要・授業方針

超音波の基礎・アーチファクト・画像などについて講義を行う。

テキスト・参考資料等

医歯薬出版/臨床検査学講座　生理機能検査学

授業計画	講師
第1回　超音波の基礎①	高橋雄大
第2回　超音波の基礎②	高橋雄大
第3回　腹部超音波	高橋雄大
第4回　心臓超音波	高橋雄大
第5回　表在・血管・婦人科・泌尿器超音波	高橋雄大

区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床生理検査学	単位数	1
対象学年	２年生	開講時期	前期・(後期)・通年	講義形態	(講義)・実習
担当教員名	松田　一之	実務経験	(有)・無	実務経験内容	1982年～2015年　長崎みなとメディカルセンターにて筋電図検査、神経伝導検査、聴力、心音図、ABI、脈波および生理検査全般を担当

授業の目的・目標
神経伝導・聴力・心音・脈波検査についての知識を深める。

成績評価の方法
定期試験

授業の概要・授業方針
教科書に沿った解説と、実際の検査の様子や結果を示して臨地実習に備えた講義とする。

テキスト・参考資料等
最新臨床検査学講座「第１版　生理機能検査学」医歯薬出版

授業計画	講師
第1回：筋電図検査	松田　一之
第2回：神経伝導検査	松田　一之
第3回：聴力検査	松田　一之
第4回：心音図検査	松田　一之
第5回：ABI検査、血管内皮機能検査（FMD）	松田　一之
第6回：脈波検査	松田　一之